スペインADDA交響楽団

ADDA-SIMFÓNICA ALICANTE

スペインから熱気にみちた若いオーケストラが初来日！
豪華ソリストが才気あふれる注目の指揮者と名曲を共演！

指揮：ジョセップ・ヴィセント
cond.: Josep Vicent

ギター：村治佳織
guitar: Kaori Muraji
©Kiyotake Saito

ピアノ：マルティン・ガルシア・ガルシア
piano: Martín García García
©Ayane Shindo

2025年11月8日（土）14:00開演（13:00開場）
Saturday 8, November 2025 at 14:00 The Symphony Hall

ザ・シンフォニーホール

全席指定（税込）

S席 15,000円 | B席 9,000円
A席 12,000円 | C席 予定枚数終了 円

お問い合わせ 日本アーティストチケットセンター
03-5305-4545 https://www.nipponartists.co.jp

プレイガイド
ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333（火曜定休） https://www.symphonyhall.jp
■ チケットぴあ https://t.pia.jp/ ■ ローソンチケット https://l-tike.com/
■ イープラス https://eplus.jp/

主催：日本アーティスト／ザ・シンフォニーホール
後援：スペイン大使館

Program

ラヴェル生誕150周年

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
Ravel : Pavane pour une infante défunte

ショパン：ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 op.21
Chopin : Piano Concerto No.2 in f minor, op.21

ロドリーゴ：アランフェス協奏曲
Rodrigo : Concierto de Aranjuez

ラヴェル：ボレロ
Ravel : Bolero

＊未就学児童の入場はお断りいたします。
＊やむを得ない事情により出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
＊公演中止、延期の場合を除いてチケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

スペインADDA交響楽団

ADDA-SIMFÓNICA ALICANTE

スペインの地中海に面したアリカンテ市から若きオーケストラが首席指揮者とともに初来日。スペイン・バスクにルーツを持つラヴェルの生誕150周年を記念したプロを演奏。人気ソリストとの共演、そして本場のボレロに大きな期待！

ADDA交響楽団は、バレンシアコミュニティ財団のもと、地中海に面したアリカンテ市のコンサートホール、ADDAオーディトリアム“Auditorio de la Diputacion de Alicante” を本拠地としている。
ADDA交響楽団はスペインの音楽界において重要な楽団であり、ソフィア王妃芸術センターをはじめ、マドリード・ナショナル・オーディトリアム、カタルーニャ音楽堂、カンタブリア祝祭劇場、さらにバレアレス諸島音楽祭、マドリード・コミュニダード等、スペイン全国の主要な会場で演奏している。
現代音楽の解釈においても先導、画期的に着手し、15枚以上のアルバムの他、数枚のビジュアル作品を、ワーナー・クラシックスなどからリリースしている。
首席指揮者ジョセップ・ヴィセントが率いる重要なプロジェクトではオペラ、舞台作品があり、エミリオ・サギまたはカルルス・パドリッサと共同でオペラ、舞台公演がある。（「恋は魔術師」「カルメン」「ラ・ボエーム」「天地創造」「カルミナ・ブラーナ」「惑星のための牧歌」）「チック・コリア・シンフォニー・トリビュート」ストラヴィンスキーの全バレエ作品など視聴覚作品の制作、作曲家ニコラ・カンポグランテ、オスカー・ナヴァロ、ジェシー・パッセニエ、マイケル・ナイマン、ヴィセント・エゲア、シノ・カノ、デビット・モラ、パー・エグランド、ヘスス・ムラ等の世界初演がある。
この継続的な芸術キャリアを、批評家は「ごく少数のアンサンブルが到達できるエネルギーとサウンドを持った、その熱意を広める世界的レヴェルの楽器」と称している。
https://addaalicante.es>adda-simfonica-alicante/

ジョセップ・ヴィセント 指揮者 Josep Vicent / conductor

エキサイティングでユニークな経歴をもつスペインの音楽家ジョセップ・ヴィセントは世界の一流オーケストラを指揮、著名なソリスト達との共演などで、国際音楽祭をはじめ、世界各国の主要なホールへの出演を重ねている。
2015/16年のシーズンよりADDAの芸術・音楽監督、ADDA交響楽団の首席指揮者を務める。
2014年より、定評のあるオペラ・演劇グループ“La Fura del Baus ラ・フラ・デル・バウス”の音楽監督、指揮も務めている。
彼は現代音楽の幅広いバックグラウンドを持ち、100以上の新作を初演し高い評価を得ている。クセナキス・フェスティバル、フェスティバル・ニッツ・デ・ラ・メディテラニア、さらに国際的に高く評価されているアムステルダム・パーカッション・グループの芸術監督も務めている。巨匠アルベルト・ゼッダのアシスタントを務め、2013年に国際青少年音楽コンクール賞、同年「シティ・オブ・バレンシア」芸術賞、アリカンテ市から「オスカー・エスプラ」賞を受賞。彼は、フェデリコ市長サラゴサによって平和文化財団のために任命された国際大使でもある。
https://josepvicent.com

村治佳織 ギター Kaori Muraji / guitar

幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、ビクターより15歳でCDデビュー。フランス留学の後、積極的なソロ活動を展開。NHK交響楽団ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門DECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞、ベストドレッサー賞（学術・文化部門）、ブルガリアウローラアワード2019を受賞。2018年リリースの『シネマ』は第33回日本ゴールドディスク大賞を受賞。1995年、2005年、2022年と「東芝グランドコンサート」に出演。2023年、デビュー30周年を記念してベストアルバム『Canon〜オールタイム・ベスト』をリリースした。
村治佳織OFFICIAL HP http://www.officemuraji.com

マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノ Martín García García / pianoz

マルティン・ガルシア・ガルシア(1996年スペイン生れ)は、国際的に最も優れたピアニストの一人として、欧米はじめアジアの主要会場で演奏、世界中で称賛されている。
彼はレイナ・ソフィア音楽学校で学び、その後ニューヨークのマネス音楽院でジェローム・ローズの指導の下、修士号を取得。
2021年クリーブランド・ピアノ・コンクールで優勝、同年ショパン・コンクールで第3位と最優秀協奏曲特別賞を受賞、世界的に高い評価を獲得。最近では、M.プレトニョフ、V.ペトレンコ、A.ボレイコ、S.カンブルランなどの著名な指揮者、ハンブルク響、ワルシャワ・フィル、スペイン国立管、ソウル・フィルなどと共演、日本ではこれまでN響、読響、東京フィル、神奈川フィルと共演、NHK-BS「街角ピアノスペシャル」に出演するなど、ますます人気が高まっている。
https://martingarciagarcia.com